



い け だ

ハクモクレン

Ikeda

議会だより

3月定例会 No.180
令和3年5月1日

発行：岐阜県池田町議会



ヤエウメ



スイセン

Contents

- ★ 3月定例会……………2～3P
- ★ 質疑あれこれ……………4～6P
- ★ 一般質問……………7～9P
- ★ きらり・編集後記……………10P

電子書籍でも

いけだ議会だより

Gifu ebooks



第1回定例会(2021年3月議会)

3月10日

3月18日

令和3年度予算可決

一般会計 88億2,300万円 (前年当初比 1.5%減)
 特別会計(6会計) 39億 500万円 (前年当初比 13.5%減)
総額 127億2,800万円 (前年当初比 5.5%減)

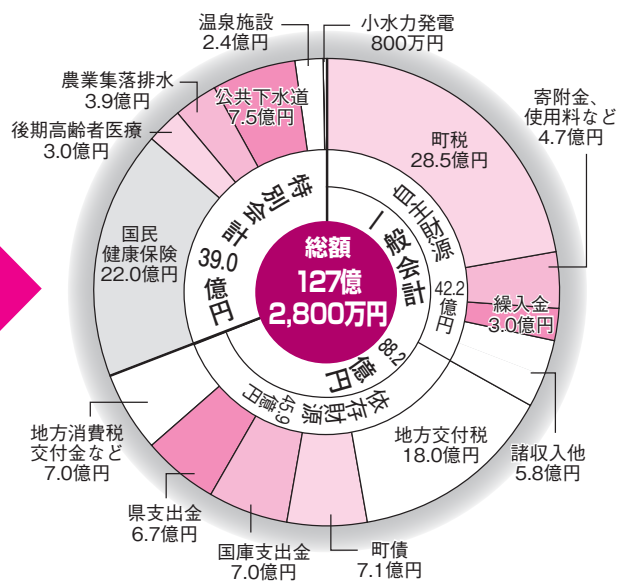
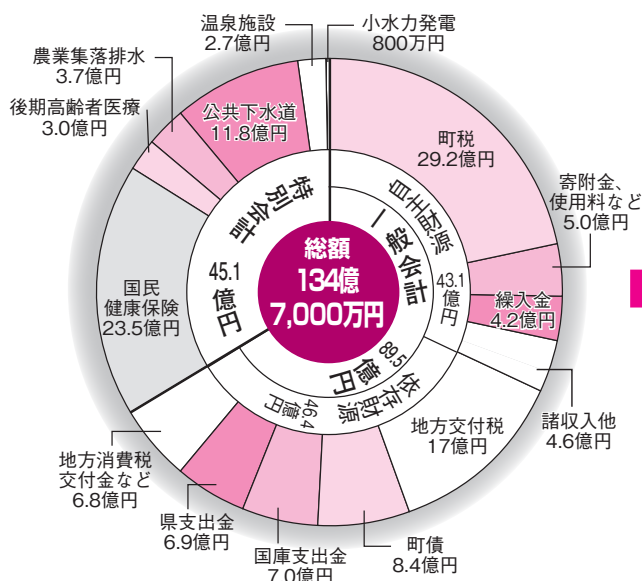
水道事業会計 収益的収入3億8,769万円 資本的収入6億5,707万円
 収益的支出3億2,404万円 資本的支出7億9,885万円

内容の詳細は、広報いけだ5月号をご参照ください。

令和2年度一般会計・特別会計当初予算

令和3年度一般会計・特別会計当初予算

[表示未満切捨]



3月議会の内容

人事案件

- 池田町教育委員会教育長任命への同意
 - ◎仲井 智一 (前池田中学校長) 沓井地区
- 人権擁護委員の推薦
 - ◎河合 博 再任 藤代地区
 - ◎野村 政光 新任 上田地区

- ※ 令和3年度予算の可決 8件
- ※ 令和2年度予算の補正 10件
- ※ 人事案件 2件
- ※ 条例の制定・改正 5件
- ※ 土地開発公社の事業計画・会計予算 1件
- ※ 指定管理者の指定 1件
- ※ 調停の成立 1件
- ※ 西美濃さくら苑組合規約の変更 1件
- ※ 町道の路線認定 1件

◎令和 2 年度予算の補正

	補正額	補正後額
一般会計会計補正予算 (第 8 号)	2億1,477万3,000円	126億3,486万4,000円
〃 (第 9 号)	▲1億6,906万5,000円	124億6,579万9,000円
〃 (第 10 号)	4,036万6,000円	125億 616万5,000円
国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)	▲5,399万9,000円	24億9,607万9,000円
〃 (第 4 号)	148万5,000円	24億9,756万4,000円
農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 1 号)	▲676万9,000円	3億7,123万1,000円
公共下水道事業特別会計補正予算 (第 3 号)	▲5,797万0,000円	11億4,047万5,000円
温泉施設特別会計補正予算 (第 4 号)	▲7,781万3,000円	2億1,479万3,000円
小水力発電事業特別会計補正予算 (第 1 号)	175万1,000円	975万1,000円
〃 (第 2 号)	10万1,000円	985万2,000円

◎条例の制定・改正

- 池田町福祉医療費助成に関する条例の一部改正 : マイナンバーカード関連
- 池田町工場立地法に基づく準則を定める条例の制定 : 町村への権限移譲に伴う準則の緩和
- 池田町固定資産税の特例に関する条例の一部改正 : 地域の成長発展の基盤強化
- 池田町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正 : 道路構造令の改正による文言整理
- 池田町国民健康保険税条例の一部改正 : 所得額の租税特別措置法適用

◎令和 3 年度池田町土地開発公社事業計画・事業会計予算

杉野事業用地 (10,305 ㎡)、東幹線改良用地 (12,463 ㎡)、中川水郷緑地整備事業用地 (1,267 ㎡) など、29,470 ㎡の保有土地を 3 億 3,582 万円で池田町他へ売却予定

◎指定管理者の指定

- 施 設 : 池田町まちづくり工房「霞溪舎」
- 指定管理者 : 特定非営利活動法人校舎のない学校 (代表者: 石原美智子)
- 指定管理期間 : 令和 3 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの 5 年間

◎調停の成立

令和元年 5 月に食事処「湯の華」が池田温泉新館から撤退時に徴求した営業保証金 600 万円の返還を求める申し立てについて、5 回の調停の結果、100 万円を差し引いた 500 万円を返還する。

◎西美濃さくら苑介護老人保健施設事務組合規約の変更

訪問リハビリテーションおよび介護予防訪問リハビリテーションに関する事務を加える

◎町道の路線認定

宮地北 31 号線、六之井 77 号線、池野 90 号線、上八幡 74 号線の計 4 路線



総務建設産業委員会

◎条例改正

○地域経済牽引事業の推進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく池田町固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例

問 誘致企業に対して固定資産税を3年間免除のことか。

答 3年間全額免除のことである。この条例に該当しない場合は、町単独で3年間2分の1免除の対象とする。

◎補正予算

問 今回作成する土砂災害ハザードマップは、前回作成した洪水ハザードマップとは違うのか。

答 土砂災害に特化したハザードマップで、対象世帯に配布予定である。

問 保存期限が来る防災備蓄アルファ米、保存水を令和2年度はどのように対処するのか。

答 過去は業者処分していた。今は期限前に、施設から申し込みがあれば渡している。それでも余る分は業者処分している。



防災備蓄アルファ米、保存水

◎当初予算

問 財産収入に防災ラジオ売り払い収入とあるが。

答 各家庭には無償貸与しているが、今後、事業所には2分の1、各家庭で2台目以降は全額を負担していただくための歳入予算である。

問 池田明神線開設事業が、例年とは違い5,000万円となっているが内容は。

答 池田明神線は、上から下に継続して整備をしている。今後3年間を目途に、早期完了するように計画している。



池田明神線

問 新規緊急浚渫推進事業は、谷の中の整備のことか。

答 谷の中の土砂、流木撤去を行う。今後、町内の谷を一通り行いたい。



鎌ヶ谷の中

問 大津谷の管理について、以前グランピングの計画を聞いたが、その後の経過は。

答 グランピングは企業が用地買収して進めていく話なので、今後用地が買えるのか判断をして結論を出したい。

問 霞間ヶ溪花畑の草を取る時期が遅いと思うが、管理の方法を考えたらどうか。

答 早期に行い、管理は業者委託も考えている。

問 農業集落排水各処理区に公営企業移行費が計上されている。基礎データがあるのに、高額と思うが。

答 経営的な観点から、各処理区で計上している。またすべてを資産化するのも多額の金額がかかる。発注の際には、下水道事業に精通している業者を選定し、安価に努める。



農業集落排水処理施設

民生文教委員会

◎補正予算

問 障害者自立支援給付事業給付金が増額の理由は。

答 給付金の種類が多くあり、主には、生活介護、障害者グループホーム、社会福祉協議会の就労B型の利用者が増えたためである。

問 池田町の老人クラブの団体数、会員数は、現在、どれくらいか。

答 老人クラブは団体数、会員数も減少しており、現在40団体、3,618人である。

問 国民健康保険事業費納付金の一般被保険者医療給付費が減った理由は、コロナの影響か。

答 国保事業費納付金は池田町の過去3年間の実績の平均などで、翌年度に決定する。過去の利用実績が減った事が理由である。コロナの受診控えの影響は、今後の実績で納付金に反映される。

◎当初予算

問 特別支援学級支援員、特別支援教育アシスタントの増員などの計画は。

答 本年度は中学校の肢体不自由支援学級が増えるので、支援員1名を増員する。

問 小・中学校のタブレットの配布状況はどうか。また学校内のコンピュータ室のパソコン賃借料は、タブレットの普及で必要なくなると思うが、賃借料はいつ無くなるのか。

答 すべての学校に1〜2月にタブレットの配布が完了している。コンピュータ



コンピュータ教室

夕室のパソコンは、5、6年後に賃借料はなくなる。

問 解体される斎苑の跡地利用計画は。また借地部分があったが。

答 具体的な跡地利用計画はない。借地部分は、昨年5月に買収し、登記完了している。



解体予定の池田町斎苑

問 池田公園多目的グラウンドのサッカー場整備は芝生の計画か。

答 多目的グラウンドの西側を4,000㎡程度の芝生化を考え、残りは土のグラウンドとする。利用者

にも、ある程度の芝生の管理をしてもらいたい。



池田公園多目的グラウンドの芝生予定地

問 新規町単独事業で、多子世帯保育料無料化事業とあるが内容は。

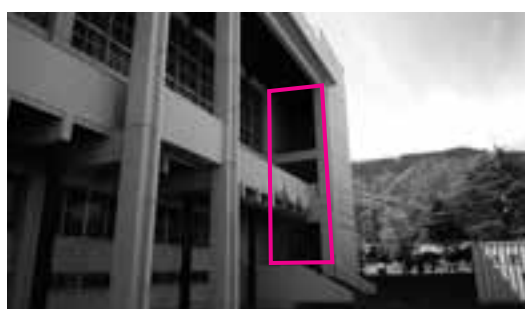
答 すべての世帯の18歳以下の児童の内、第3子目以降の児童の保育料（給食費除く）を無料にし、対象は22人で500万円。1人当たり約22万円を見込んでいます。

問 35人学級にするために予算化をしているのか。

答 国が、来年度から5年かけて、すべての学年を35人学級にする予定である

が、すでに県予算で小学校3年生まで実施している。県は今後3年で、すべての学年を35人学級にする予定である。

問 中学校体育館北の防鳥ネット設置工事とは。



池田中学校北側の施工予定箇所

公共施設整備 検討特別委員会

◎3月12日「今後の保育園・

こども園に関するアンケート調査集計結果等について」の関係資料での質疑

問 もう少し詳しく説明をしてからアンケートをすれば良かったのではないかと。

答 保護者が、この状況をどう思っているかを聞き取った。全体として子どもが減少していくので仕方が無いという方向に向いていると思われる。今後コロナの状況次第で町政報告会を行い説明する。

問 町として、単独にて継続が可能なラインの考え方はあるのか。

答 保育園経営、子ども達の環境を考えると最低40人の子どもの運営していきたい。

問 宮地保育園の今後の方針は。

答 宮地保育園だけでなく、町の全体的な保育園整備が必要。5年後には、さらに児童数が減ると推測

される。今年の10月頃に次の子ども数が見込めるので、その時には方向性を出したい。

問 今回のアンケート結果から町長は、これからどのように進めていくのか。

答 子どもの数が減れば将来統合もやむを得ない、と判断をされている方が多いと思う。第1段階として片山保育園の指定管理を検討したい。その後、西保育園の建て替え時期が来るので検討する。

要望

子ども達を取り巻く環境が変わってきている。子ども達の孤立、地域の子育て力の低下、保護者会役員の負担と働き方の変化など、子ども達を支援できるように最低限の保護者会活動に変えていかなければならない。減少率をみると仕方が無いというアンケート結果が大半を占め、統合は保護者に丁寧な説明と、今後の保育サービスと保育士の資質向上を図ってもらいたい。

道の駅池田温泉施設 整備検討特別委員会

◎3月12日「道の駅池田温泉施設の現状について」の

関係資料での質疑

問 今回修繕するもの、修繕予算は。

答 主体構造は変更しない。老朽したものを修繕し、デザインを統一する作業を行う。予算は総額で約2,000万円です。主な内容は、北側防風壁と、屋根部分の塗装、天井の布交換の修繕である。

問 足湯の風雨よけビニールシートは、デザインを變更しないのか。

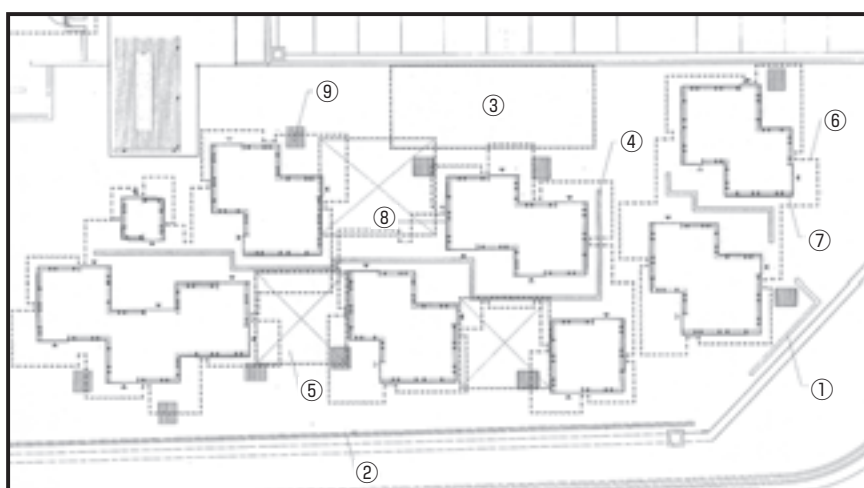
答 風通しと見栄えが良く、使い勝手の良い足湯になるように検討する。

問 各テナントの天窓の見栄えが悪いので、対処できないか。

答 屋根を修繕するときに考えてい。

問 屋根は高くできないか。北側防風壁は低くし、明るい色にしてみたい。床の色も明るくして欲しい。

道の駅施設の修繕図面



- ①オブジェクトの設置
- ②北側道路面の防風壁取替
- ③飲食棟のインテリア変更
- ④照明機能付き天井パーツ
- ⑤屋根の布交換

- ⑥屋根部分の塗装
- ⑦折戸建具撤去、木部塗装、ガラス面カッティングシート
- ⑧掲示スペースのデザイン
- ⑨物置室外機置き場の補修

答 屋根を高くすることは、主体構造を変更することになるので今回の修繕ではできない。防風壁は修繕する。床も限られた予算で修繕する。

問 デザインコンペを数社で行うのか。

答 今回は主体構造を変えずに修繕するので、コンペ

要望 若者の意見を取り入れて、デザインを考えて欲しい。

要望 テント布巻き上げ機が腐食しているので、今回修繕して欲しい。



久保田 美洋 議員

養老線管理機構について

◎輸送人員数と機構の収支状況

年 度	輸送人員数	収支状況
平成 29 年度	620 万 8 千人	3,237 万円
平成 30 年度	623 万 1 千人	7,607 万 9 千円
令和元年度	616 万 7 千人	▲ 6,385 万 8 千円
令和 2 年 (4 月～ 12 月)	374 万 3 千人	▲ 9,130 万 7 千円 (見込)

輸送人員と年度別収支を問う。

町長

平成 29 年度から令和 2 年度までの輸送人員と収支状態は、表のとおり。令和元年度のマイナスは、車両の更新によるもので、令和 2 年度のマイナスは、コロナ禍の影響によるもの。

基金の状況を問う。

町長

令和元年度の基金残高は、3 億 8,600 万円を取り崩し、残高は、9 億 3,800 万円。令和 2 年度は、各々の町村に負担を掛けるのではなく、基金の方から出す。

輸送人員増の施策を問う。

町長

3 市 4 町で公共交通網形成計画に基づいて 91 事業を毎年進めている。

池田町では、マイレールチケット 21 の助成の継続や、枕木のオーナー制度も考えたい。

利用しやすいトイレの新築並びに改修などについて

トイレの計画について問う。

町長

今年度の計画は、温知小・体育館北側・トイレ改修工事（1,900 万円）池田公園トイレ新築工事（6,697 万 7 千円）。霞間ヶ溪スポーツ公園・既存トイレ増築（789 万 2 千円）。仮設トイレは、霞間ヶ溪の桜用・お花畑の観光用・雲上の桜用の 3 基（6.6 万円）を設置。

池田町道路行政について

道路舗装計画と管理について問う。

町長

今年度の舗装工事の計画は、施行延長 1 km 程度。常温合材は、区長からの申請により、令和 2 年度に 4.5 トン使用（42 万円）。

◎池田町の町道・農道・林道

道路	路線	距離	舗装率
町道	1416 路線	365.5km	92.9%
農道	18 路線	13.3km	100%
林道	13 路線	26.9km	54.2%

◎池田町のトイレ数・全体状況

関係部署	施設数	洋式トイレ	和式トイレ	車椅子	洋式率
総務関係	3 施設	20 基	10 基	2 基	37.5%
民生関係	13 施設	77 基	19 基	5 基	81.1%
建設関係	22 施設	37 基	14 基	1 基	28.8%
教育関係	31 施設	259 基	125 基	11 基	68.0%

林野火災対策は？



森 政郎 議員

最大の天神山火災は新芽時期で1日で済んだが、火は山頂に向かい大変だった。

日 付	出火場所	焼損面積
1974.5.13	片山 金地谷	2.4 a
1979.4.12	宮地 天神山	240 a
1984.8. 4	片山 井振谷	2.5 a
1987.4. 4	藤代 大谷山造林地	4 a
2004.6.16	片山 善南寺山	30 a
2009.4. 7	片山 井振谷	0.09 a
2009.4.16	般若畑 町道西側	0.4 a
2009.10.15	願成寺 禅蔵寺北東	0.1 a

①過去の林野火災

町長

鎮火まで9日間を要した足利林野火災は、池田山麓の風景にも似ており異常気象の今日、「①当町の過去事例 ②落葉堆積など山中の危険地域・民家など ③緊急時態勢（国・県などとの連携など）と今後」を質問。



林野火災訓練（3月7日霞間ヶ溪）

②山林面積1,500haのうち広葉樹が625haで、落葉等も相当に堆積している。山から150mくらいの民家は、約150軒で点在している。
③緊急時は、常備消防の大垣消防組合、協定済の揖斐川町・大野町・神戸町からも応援。さらに広域応援体制で、県の防災ヘリや航空の消防応援協定、自衛隊要請という体制ができています。
山麓の里山林整備は、令和3年度に終了。登山道ではたばこの投げ捨て注意などの啓蒙も必要であり、予防消防を心がけながら進める。

交付税相当額とはいかなくても1万円上げて、150人前後の団員数なら150万円の歳出増で済む。条例改正を含めて年額報酬の引上げの早急な検討をお願いする。

①県内消防団員の報酬実態は大体2万円から2万5千円ぐらいである。訓練手当などと合わせ、池田町は約10万円となる。さらに池田町には後援会があり、その支援も加えれば不明な点もあるが近隣市町よりは高い水準にあると思う。
②報酬引上げは審議会など必要であり、当面見合わせたい。

町長

町消防団員の年額報酬は県内ワースト2で、「団員報酬として36,500円が交付税算入」されてもいる。消防団員の「①実質所得や近隣自治体との比較 ②年間報酬引上げのため条例改正」について質問。

消防団員の処遇改善を

県内の消防団員（階級：団員）の年額報酬（消防庁ホームページより抜粋）

（円）

池田町	揖斐川町	大野町	神戸町	大垣市	郡上市	白川村
20,000	22,000	22,000	25,000	37,500	20,000	15,000



野網 義一 議員

就学援助申請書の 民生委員所見の削除を

令和3年度より削除します

就学援助は学校教育法第19条で「経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対し、市町村は必要な援助を与えなければならない」と規定され、義務教育の円滑化を図る目的で行われている。

援助を受けるには、教育委員会に対し申請書を提出しなければならぬが、その申請書の最後に民生委員の所見欄がある。

経済的な理由が「児童扶養手当や町民税が非課税など」に該当すれば民生委員の所見は必要ない。削除を。

町長

平成17年度に国の補助を廃止し税源移譲・地方財政措置を行って町がやっている。書式は国の書式を使っていたが、「経済的理由」がはつきりしていれば民生委員の所見欄は廃止しても良いと考える。

防災ラジオの普及率100%めざせ

防災無線が聞きにくいので無償で防災ラジオを普及する目的で事業を進めてきたが、申請は6割弱、これでは役に立たない。申込みが少なかった理由として、「故障したら弁償しなければならぬ」とか「スマホがあるから」などが多かった。

スマホは大規模災害や、長時間停電した場合に利用できないことはあきらかである。

町長

瑞浪市は自治会を通じて加入世帯100%普及した。事業所にも配布した。

人を通じて設置するなども検討し、普及に努める。

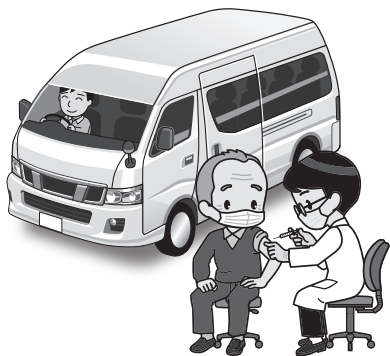


ワクチン接種にコミュニティバスの活用を

町長

コロナワクチン接種は中央公民館で行われるが、希望者で中央公民館まで来られない人のためにマイクロバスやワゴン車で地域毎に中央公民館へ送迎してはどうか。ワクチン接種にボランティアの活用を。

ワクチン接種は郡医師会と連携し検討中。平日は2時間程度、土日祝日も接種を考えているが医師の確保が難しい。コミュニティバス、ボランティアの活用も考えている。



きらり

今回は、八幡小学校伝統の「菊作り活動」支援ボランティアをされておられる下八幡の松岡清一さんをたずねました。



★プロフィール

1941年生まれ。79歳。小・中学校の教職員を勤められ、退職後は区長などを勤めて来られました。

★「菊作り」ではどんな苦勞がありますか？

必要な作業はたくさんあります。中でも慎重に「挿し芽」をして良い苗を作る事、肥料や水を適切に与える事、病害虫の防除を怠らない事が肝要です。特に、夏場の水やりは欠かすことができません。



★ボランティア会員は何をされていますか？

6年生に菊について理解を深める話をしたり、作業をする前に予め必要な準備をしておき、当日は作業指導をします。



★菊作りでどんな喜びがありますか？

秋にきれいな大輪が咲いたのを見ると本当に嬉しいものです。役場などの公共施設で見えていただいたり、地域の高齢独居の方々にもお届けして喜ばれているのも嬉しいことです。

編集後記

新型コロナウイルス感染は第4波が到来し、まん延防止等重点措置地域も広がっています。本稿作成時の岐阜県は変異型ウイルスと重症者の拡大が懸念され、3密回避・マスク着用、不要・不急の外出を控えるなど、更なる警戒が必要です。

世界ではワクチン接種が進められています。国内でも早急の接種完了と平常が回復してのオリンピック開催を切望しています。

住民の命と暮らしをまもるため、議会も行政と協力して適切な対策を進めてまいります。皆様のご意見・ご感想を、事務局までお寄せいただければ幸いです。

議会広報編集委員長

森政郎